

きたやま新聞

令和6年3月1日
第24号
北山地区地域振興会議

千間土居の清掃活動

令和5年11月4日(土)、北山地区地域振興会議役員をはじめ北山1区と2区の有志の方々約20名が中川原橋下に集合して千間土居公園の清掃活動を実施しました。

当日は、11月とは思えない暖かい日でしたが、参加者は額に汗しながらトング等で公園内に捨てられた空ペットボトルや空き缶、紙くずなどを拾い集めました。回収されたゴミは、燃えるゴミと燃えないゴミに分別して約1時間で全作業を終えました。

今回は、3月2日(土)に北山3区と4区の有志の方々を中心とした清掃活動を計画しています。ご興味のある方は、是非活動にご協力下さい。



第3回運営委員会の開催

令和5年12月7日(木)、第3回運営委員会を開催しました。行事等の経過報告(9月～11月)の後、協議事項として

①福祉ネットワーク推進委員会として

社会福祉協議会から末継雄司氏と中島智衣氏の2名の講師を招き「福祉活動とは～福祉委員の仕事～」 「サロンの拡大に向けて」の2テーマについての講演を拝聴し、質疑応答の場が設けられました。

②「振興計画」の中から本年度重点の取組である

令和5年度と6年度の提案事業、夏祭り及び敬老会の会計報告、青少年健全育成等についての協議を行いました。

③最後に今後の予定について報告がありました。



山下城址本丸跡の整備活動

令和6年1月27日(土)、第4回目の山下城址本丸跡の整備を行いました。北山地区の行政区長4名をはじめ、山下総代と男ノ子ファームの各6名、北山さるこう会、山下と小倉谷の有志総計22名の方にご協力頂きました。お陰様できれいになり、すばらしい眺望が望めるようになりました。



『北山のあゆみ』 発刊

北山地区も少子高齢化・過疎化が進み、北山の歴史を語れる人がほとんどいなくなっています。北山の歴史を後世に残すために、北山地区の有志の方々の力を借り、八女市地域づくり提案事業に応募し、北山の歴史本『北山のあゆみ』を作成し、2月1日付きで発刊しました。

この冊子は、北山地区の古代から現代までの歴史、それに付随した古墳・神社仏閣等・山下城・男ノ子焼・千間土居などの話がまとめられています。

北山の歴史、地域の成り立ちへの北山区民の再認識につながり、更に地域の子供たちも故郷の歴史を知ることができます。

冊子は、北山地区全戸に配布し、小・中学校、図書館、八女市関連部所などにも配布しました。是非ご家庭や勉強会・研修会などでご活用下さい。北山振興会議のホームページでも見ることができます。



冊子の表紙

防災訓練の開催

北山2区行政区主催で、1月21日(日)9時より北山コミュニティーセンターに於いて防災訓練が行われました。約60名の方に参加者頂きました。八女消防署立花分署と北山消防団(立花支団第23分団)の指導により初期消火訓練と応急処置の講習がありました。

北山2区は令和5年5月にも土嚢づくりを実施しており、今年度2回目の防災訓練となります。



初期消火訓練 1



初期消火訓練 2



応急措置訓練

北山地区のふれあいいきいきサロン

北山振興会議では、地域づくりの一環として「ふれあいいきいきサロンの全域展開」を検討しています。

令和6年2月1日付で西原区は、老人会を中心にふれあいいきいきサロンを立ち上げられました。

立ち上げるために、八女市社会福祉協議会の「出前講座」を活用し、ふれあいいきいきサロンに関する老人会員研修が12月17日西原公民館で行われました。

「ふれあいいきいきサロンとはどんなものか?」「シニアクラブとの違いは?」「サロンで活用できる講師派遣や演芸ボランティア派遣などは?」「サロンに対する助成金は?」「サロンとシニアクラブのメンバーは重なってもいいの?」など、実際に立花町の地域のサロン活動を例に勉強されました。

『ふれあいいきいきサロン』と『老人会』のそれぞれ良さを取り入れながら、西原区の皆さんが楽しめる場を作っていこうと『ふれあいいきいきサロン』を立ち上げられたわけです。

これで、北山地区では、1区行政区の4カ所(山下、鞍懸、男ノ子、西原)でサロン活動が行われていることとなります。いずれも毎月1回定期的にサロンが開催されています。

(※ 記事等は、八女市社会福祉協議会 HP より一部抜粋 改変)

ふれあいいきいきサロンとは・・・

地域住民の方が運営の主体となり、地域の公民館などで、実施されています。ひとり暮らしや、高齢者の方やしょうがいを抱える方などが気軽に集まりいっしょに会食や懇談をすることなどをとおして、いきいきと元気に暮せることをめざしています。活動内容などに決まりがありませんので、誰もが気軽に参加でき、認知症や寝たきりの予防などに効果があるといわれています。この「ふれあいいきいきサロン」活動は、住民同士が支えあう地域福祉活動を生み出します。

編集後記 「きたやま新聞」第24号を発刊しました。今年度分の最後の発刊です。今年度は、前半は記録的な猛暑やゲリラ豪雨を経験し、新型コロナはまだまだ完全収束とまでは至っていませんが人出が徐々に回復してきてホットしていたのも束の間、新年早々に北陸での大震災や羽田空港での飛行機の衝突事故が立て続いて発生してしまいました。また、暗い1年になるのかと落ち込みたくもなりますが、明るい1年になるように前を向いて行きたいを思います。振興会議では、来年度も活力ある北山地区を目指すべく様々な取り組みを進めていく予定です。今後とも、振興会議の活動にご理解とご協力の程、宜しくお願ひ致します。 (編集委員:藤井康弘)

きたやま新聞

令和5年10月1日
第 23 号
北山地区地域振興会議

きたやま夏祭り'23、開催

令和5年8月5日(土)、第14回「きたやま夏祭り'23」を北山コミュニティセンター広場において3年ぶりに開催しました。連日猛暑が続く中、当日は開催直前の通り雨により少し暑さが和らいでの開催となりました。出演者を含めると約1,000名の方々にご参加いただき、また、地元の事業所を始め多くの皆様からの協賛金や各種ご協力により、無事成功裏に終了することができました。

北山地区の方々にとっては久しぶりのお祭りということで、ステージに上がった方々も観客の方々も、大変盛り上がりしました。実行委員一同、やって良かったと心より喜んでおります。

特に地元の保育園児、小中学生に出演していただき、幼少期の良き思い出づくりになることを期待しております。

この夏祭りがマンネリ化することなく、さらに素晴らしいものになるように実行委員一同頑張っております。今後とも、ご支援ご協力をお願いします。



会場設営中



駐車場は満車状態



市長と会長の挨拶



会場(客席と出店)



筑南中プラスバンド部の演奏



北山保育所園児によるダンス



筑南小3年生の熱演



ストリートダンスチームのダンスと八女農高総合音楽部の演奏



大抽選会



童衆による和太鼓演

北山地区敬老会、開催

令和5年9月18日(月)、北山地区敬老会を筑南小学校体育館において4年ぶりに開催しました。今年は68名の75歳以上の方にご参加頂きました。未だ新型コロナ感染の心配が続く、記録的な猛暑にも見舞われていることも影響してか、従来と比べると参加人数が少なく、少し寂さが感じられました。式典では、来賓挨拶、筑南小5年生によるお祝いの言葉、八女警察署からの詐欺や交通安全の講話、北山保育所園児による歌や可愛いダンスが披露され、休憩をはさみ、八女市の演芸ボランティア「赤いさくらんぼ」の皆様による踊り、沖縄三線、マジックなどの披露に加えて、観客も巻き込んだ南京玉すだれの芸やフランス美人？との掛け合いなど、多くの皆様が楽しまれました。特に、園児による歌やダンスには、あたかも自分の孫やひ孫を見ているようなご様子で目を輝かせ、フランス美人と出席者の近見泰治氏との掛け合いではたくさんの笑いが生じていました。

猛暑による体調不良等の心配もしておりましたが、なんとか滞りなく会を終えることができました。来年も元気なお姿でお越しください。お待ちしております。



立花支所長挨拶



会長挨拶



筑南小5年生お祝いの言葉



北山保育所園児の演技



マジック



南京玉すだれ



フランス人美女との掛け合い



健康ダンス

あいさつ運動

令和5年8月28日(月)から31日(木)の4日間、筑南小学校正門前で朝7時30分から青少育成部主催の「あいさつ運動」を実施しました。参加者は、北山地区地域振興会議三役、自治会長、民生児童委員の延べ31名と筑南小学校の先生方です。北山駐在所長さんにも協力頂きました。子供達は、記録的な猛暑にも関わらず元気に登校していました。



男ノ子焼きの里からイベントのお知らせ

八女・里山で
恋活 婚活!
in 男ノ子焼の里
参加者大募集!

開催日時
2023 10月28日(土)
13:00~19:30
受付 13:00

自然いっぱい/のどかな田舎で過ごすトキメキ時間♪
里山・男ノ子焼の里で素敵な出会いがあるかも!

のどかで自然がいっぱいの里山で、陶芸体験やキウイチぎりしながら、楽しく恋活・婚活してみませんか?夜は風情ある茅葺古民家(男ノ子焼の里)で、ピアニストとフルート奏者のコンサートが開催されますよ!里山で皆さんにステキな出会いがありますように♡ぜひ、お気軽にご参加ください。

参加費用 男性 3,000円(税込) 女性 3,000円(税込)
※当日受付にて現金での支払いとなります。

募集人数 男性 10名 女性 10名 ※定員になり次第締切となります。

応募資格 福岡県内在住で30歳以上の独身男性・独身女性

開催場所 福岡県八女市立花町北山1965 男ノ子焼の里

応募締切 10月24日(火)

13:00 受付開始
オープニング
陶芸体験
男ノ子焼の里でオリジナルカップ作り
農業体験
キウイチで仲良くキウイチぎり

17:00 夕食
里山のお母さんたちの手作り料理をバイキングで

18:30 里山クラシックコンサート鑑賞
当日、男ノ子焼の里茅葺古民家で開催されるピアニスト&フルート奏者のコンサートにご招待♪

19:30 イベント終了
気になるお相手がいればマッチング!

里山クラシック
コンサート
in Onokoyaki-no-sato

里山の音楽会へようこそ。
風情ある男ノ子焼の里・茅葺古民家で、美しい音色が響き渡る穏やかなひとときを。秋の夜長をステキな演奏とともに過ごしてください。

2023 10.28(土) 開催場所 男ノ子焼の里 八女市立花町北山1965

17:00 お食事スタート (開演までにお食事をお済ませください)
18:30 開演 19:30 終演
定員 30名 (定員になり次第締め切り)
チケット お一人様 3,000円(税込) 全席自由席

【お申込み・お問合せ】 男ノ子焼の里 運営事務局

TEL 0943-22-8023 (080-8576-1542・090-2514-5500) 受付時間 10:00~16:00 (火曜~日曜)

編集後記 「きたやま新聞」第23号を発刊しました。今年は記録的な猛暑やゲリラ豪雨、新型コロナの第9波の懸念など大変な状況が続いていますが、今回のイベントにたくさんの区民の皆様が参加して頂き、私も元気を貰った気がします。今後も、振興会議の活動にご理解とご協力の程、宜しくお願い致します。(編集委員:藤井康弘)

令和5年5月8日から、新型コロナウイルスが季節性インフルエンザと同じ5類感染症に移行しました。まだまだ本感染症の収束とまでは至っておりませんが、日常生活も徐々に「アフターコロナ」へ転換されつつあります。北山地区地域振興会議でも、この3年間は本感染症の為に様々な活動が制限されてきました。

今年度は、北山地区の「アフターコロナ」に向けて、4月8日に行政区長、区長、振興会三役の北山地区合同会議、4月18日に振興会拡大三役会、5月13日に令和5年度振興会議総会が開催され、中嶋和敏氏が新会長に就任し、新体制のもと、北山地区の地域振興に向けた様々な活動を行ってまいります。

北山地区地域振興会議 新会長ごあいさつ

梅雨の候、皆様方には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より地域振興会議の活動に対し、格別のご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、私、先般の第19回総会におきまして会長の役を仰せつかりましたが、その荷は重く、責任の重大さを痛感しているところです。私自身微力で、しかも約3年間コロナで活動が制限され「夏祭り」、「敬老会」のイベントを経験していませんが、各地区・各団体の代表である59名の運営委員さん、16名の役員さんのご理解と力強い支えにより、会長としての責務を果たしていきたいと思っております。

当地域振興会議では、諸先輩の皆様のご尽力で「踊る!きたやま夏祭り」、「北山敬老会」などのイベントが実施されてきました。お陰さまで地域の“絆を深める”ことができるようになってきました。しかし残念ながら令和2年から3年間コロナで活動が制限されイベントが開催できませんでした。

本年度はコロナ前迄行ってきた全イベントも開催していきます。また「北山振興計画」の実施項目を進めながら、その進捗状況を確認し、令和6年度「北山振興計画更新」の準備を進めていきたいと思っております。皆様方の更なるご支援・ご意見を賜りますようお願いし、挨拶といたします。



会長 中嶋和敏

令和5年度 新役員体制

| | | | |
|-------|--------------------|----------------------|-----------------|
| 会 長 | 中嶋和敏 (前北山2区行政区長) | | |
| 副 会 長 | 甲斐田武利 (北山1区行政区長) | 鵜木耕一 (北山2区行政区長) | |
| | 東 哲也 (北山4区行政区長) | | |
| 事務局長 | 大坪初次郎 (北山3区行政区長) | 会 計 | 鎌田好一 (交通安全協会代表) |
| 理 事 | 甲斐田照明 (前会長) | 池田秀昭 (前北山4区行政区長) | |
| | 藤井康弘 (山下) | 杉本良子 (北山レディース部長) | |
| | 古賀奈穂 (北山レディース副部長) | 鵜木晃輝 (消防団立花支団第23分団長) | |
| | 杉本嘉徳 (民生児童委員代表) | 伊藤貴志 (筑南小学校 PTA 代表) | |
| | 有富敏行 (筑南中学 PTA 代表) | | |
| 監 事 | 稲田一男 (元民生児童委員北山代表) | 松崎善子 (元レディース代表) | |

踊る!きたやま夏祭り・北山地区敬老会を開催予定

北山地区地域振興会議では、8月5日に北山夏祭り、9月18日に北山地区敬老会を開催する予定です。この3年間、新型コロナウイルス感染症の流行の為に、これらの行事を中止しておりましたが、今年度は、再開する予定で準備を進めてまいります。多くの皆様のご参加をお願い致します。

千間土居公園の美化活動の実施

3月4日(土)13時30分中川原公園駐車場に集合し、千間土居公園の美化活動を行いました。北山3区と4区の皆さん36名にご参加いただきました。



美化活動の風景(中川原橋上流)

「男ノ子焼の里まつり2023」の開催

4月15日(土)～16日(日)に「男ノ子焼の里まつり2023」を4年ぶりに開催しました。当日は、三田村八女市長にもご参加いただき開会セレモニーを開き、2日間で500人強の方にご来場頂きました。

当日は、登り窯で焼いたばかりの柳屋栄氏の新作男ノ子焼の他、湯浅芳和氏と服部高好氏の作品も展示即売されました。また、来場者には湯がきタケノコの直売が好評で170kgを完売しました。一方、子供達は、ヤマメ釣りを楽しんでいました。



男ノ子焼の里まつり2023の風景

令和5年度「男ノ子焼の里保存会の総会開催

6月5日(月)、男ノ子焼の里保存会の総会が3年ぶりに開催されました。17年間献身的に会長としてお勤め頂いた近見泰治氏が退任され、鶴木昭義氏が新会長となり、新体制での活動となります。

また、陶芸と交流の杜をコンセプトに宿泊施設として『ゲストハウス男ノ子焼の里』をオープンしました。下記のQRコードよりホームページにアクセス下さい。



近見泰治氏と三田村市長

筑南中学校の統合へ向けて

昨年度末、「筑南小中学校のあり方を考える会」は、八女市教育委員会に筑南中学校の統合に向けての「要望書」を提出いたしました。

それを受け、今年度5月上旬、教育委員会より、要望に従い「筑南中学校のあり方検討委員会」(以下、検討委員会)を立ち上げるという返答を頂きました。そこで、6月12日(月)北山コミュニティセンターにおいて「検討委員会」に白木・北山地区の代表となる委員を、八女市の検討委員会設置基準に従って推薦いたしました。(教育委員会より委嘱される予定)

今後は、「検討委員会」において、統合の相手となる中学校や統合の年度、その他、登校手段などが話し合われます。会議の進捗状況は、「筑南中学校のあり方検討委員会」便りとして随時お知らせします。



筑南中学校統合へ向けての会議

編集集後記

「きたやま新聞」第22号を発刊しました。これまで新型コロナウイルスの感染拡大の為に、活動の自粛やマスク生活で暗い数年間でしたが、徐々に活気づいているなど感じます。今年は、振興会議の行事も実施の方向で進めていますので、是非、皆様のご参加とご協力をよろしくお願いいたします。

(編集委員：藤井康弘)



ゲストハウス
男ノ子焼の里



北山地区地域
振興会議

ホームページのQRコード

青少年育成部 あいさつ運動

夏休み明けの8月25日(木)、26日(金)、29日(月)、30日(火)の4日間、筑南小学校の校門前で「あいさつ運動」を実施しました。本年度は、振興会議三役、区長、民生児童委員に加え、レディースのみなさんも参加して頂きました。子ども達は大きな声であいさつをして、元気よく校内に入っていました。参加者からは、久しぶりに子ども達との係わりを持つことができた。元気なあいさつを聞いて気持ちがよかったなどの感想がありました。



筑南小前であいさつ運動

千間土居公園美化活動

振興会議では、千間土居公園美化活動を年2回実施しています。1回目は、10月1日(土)で北山1区・2区のみなさんに協力して頂きました。13時30分に中川原橋下駐車場に集合し、千間土居公園のゴミ拾いを行いました。ペットボトルや空き缶がたくさんありました。2回目は3月4日(土)で、北山3区・4区の担当です。

ご協力をよろしくお願ひします。



最後にゴミの仕分け

第1回運営委員会開催

コロナが収まってきた12月3日(土)に、第1回運営委員会を開催することができました。37名の方に参加して頂きました。11月に民生児童委員の改選がありましたので、最初に新旧の方々の挨拶がありました。その後、4月から11月までの経過報告を行い、①振興会議の現況 ②提案事業 ③物品購入 ④学校の統合・改編について協議・報告しました。

後半は、福祉ネットワーク委員会の集いを行いました。社会福祉協議会から講師を招いての講話、グループ討議、班別報告の形式でそれぞれの区の課題について話し合いました。



第1回運営委員会

ホームページの研修会開催



研修風景(立花公民館)

振興会議は、ホームページを令和4年6月にオープンしております。このホームページに投稿できる人材を増やすための研修会を10月14日(金)、15日(土)の2日間立花町公民館で実施しました。講師は久留米地域職業訓練センターの服部憲一先生です。

2日間の研修だけでは、ホームページは作れませんが、その概要を理解し投稿できる人材を確保することは可能です。今回の研修で、投稿できる人の確保の見込みがつかしました。スマートホンかパソコンで北山振興興会議と検索して下さい。①振興会議のこと②関連団体のこと

③新着情報等を見ることができます。

<https://kitayama-shinkoukaigi.com/>

令和5年度八女市地域作り提案事業

北山地区の歴史的文化遺産等を整理し後世に残す必要があると考え、令和5年度事業として八女市に『北山地区の郷土史編纂事業』を提案し、約48万円の予算を頂きました。

テーマは下記の通りで、執筆はテーマ毎に造詣の深い北山区民の方をお願いしています。

1 北山の古墳 2 飛形山と大光寺 3 山下城関連 4 男ノ子焼き 5 千間土居
6 神社仏閣 7 北山の誕生（明治以降） 8 文化財や著名人 9 北山の歴史年表 他

一般の人が『北山の歴史や文化財』に親しみやすいように写真を多くし、読みやすい冊子にすることを目標にしています。冊子は約100頁で800部印刷し、北山全戸及び関連各所他へ配布するように計画しています。

第3回山下城址本丸跡整備



山下城址整備集合写真

振興会議では、北山の伝統・文化の継承・発展を図るために、山下城址の整備を行っています。今までに山下城址の案内板・説明板の設置を行い、本丸周辺の竹や木の伐採を行ってきました。本年度は1月28日(土)に、協賛団体及び個人計26名の参加を頂き実施しました。今回は竹や木の伐採だけでなく「オタフクナンテン」「ソメイシノ」の植樹も行いました。寒い日の作業でしたが皆さんの頑張りで予定よりも早く終わることができ、前年より更に見晴らしがよくなりました。

今後も定期的に整備を実施し、景観を保っていきたいと思っています。

防災訓練開催

災害が発生した直後は、交通網の寸断・火災の多発などにより消防や警察などの防災機関が十分に対応できない可能性があります。そのようなときに、力を発揮するのが地域ぐるみの協力体制です。東日本大震災の際、被害者の救出に当たって活躍したのは地域の住民等であり、災害時には「自助」、「公助」と共に、地域で支え合う「共助」が重要です。

北山の行政区長会においてもそれぞれの区で防災計画を作成し、災害に強い地域作りを進めています。その取り組みとして、北山2区では、1月22日(日)に地震に向けた防災訓練が行われました。こうした防災訓練を定期的に行い、防災意識の向上と住民のつながりを深めていくことが大切だと思います。



消火訓練(北山コミセン前)

【編集後記】振興会議規約の第1条に『住民自らが自治の精神に則り、その知恵と行動を集結し、(中略)豊かな地域を実現するために北山地区地域振興会議を設置する。』とあります。振興会議では、きたやま新聞で紹介していますように、いろいろな行事や活動を行っています。しかし、参加者は決して多いとは言えません。私自身も役員だから参加していることが多いのですが、参加することで人とのつながりができたり、地域のことを知ったりすることが多くありました。興味のある方、参画を希望される方は是非参加してください。

今年もコロナウイルスの感染状況を見ながらの1年で、8月の「踊る!きたやま夏祭り」、9月の「北山地区敬老会」は中止しております。来年度こそ実施できることを願っています。

(編集委員 池田秀昭)

きたやま新聞

令和4年7月1日
第20号
北山地区地域振興会議

北山地区地域振興会議会長 ごあいさつ

令和4年度の振興会議総会は、依然としてオミクロン株がまん延していることから、安全面に配慮し中止いたしました。前年度同様、拡大三役（7名）で精査し、4月28日の役員会です承されたものを令和4年度総会資料としています。なお、例年執り行っておりました『夏祭り、敬老会の実施の可否』につきましても6月の役員会において3年連続中止することに決定いたしました。

今年も新型コロナウイルス禍により、振興会活動も大きな制約を受けています。『なるべくやれることを、やれる方法』で実施していくつもりです。

「住みよいまち北山・住みたいまち北山」づくりに下記の体制で頑張っています。皆様方の更なるご支援ご協力をお願い申し上げます。



会長甲斐田照明

令和4年度 新役員体制

| | | | |
|-------|------------------|----------------|----------------|
| 会 長 | 甲斐田照明（山下） | | |
| 副 会 長 | 山下稔秋（北山1区行政区長） | 中島和敏（北山2区行政区長） | 池田秀昭（北山4区行政区長） |
| 事務局長 | 松崎圭助（小倉谷） | 会 計 | 鎌田好一 ※兼任 |
| 理 事 | 松崎善子（女性部長） | 江口房子（女性副部長） | |
| | 鶴智博（消防分団代表） | 稲田一男（民生児童委員代表） | |
| | 鎌田好一（交通安全協会代表 ※） | 田中政洋（筑南小PTA代表） | |
| | 東茂弘（筑南中PTA代表） | | |
| 監 事 | 松崎敏征（前北山4区行政区長） | 東繁子（前女性部長） | |



パソコンのホームページの画面

北山振興会議ホームページ令和3年6月オープン

<https://kitayama-shinkoukaigi.com/>

スマートホンかパソコンで北山振興会議と検索

①振興会議のこと ②活動紹介 ③男ノ子焼きの里等関連団体の事 ④新着情報等があります。良かったらのぞいてみてください。

千間土居公園美化活動

3月5日（土）13時30分に中川原公園駐車場に集合し、千間土居公園の美化活動を実施しました。北山3区、4区の33名に協力いただきました。ありがとうございました。



中川原公園駐車場に集合

踊る！きたやま夏祭り・北山地区敬老会 新型コロナウイルスの感染防止のために中止決定

北山地区地域振興会議では、8月に夏祭り、9月に北山地区敬老会を開催する予定でした。八女市では新型コロナウイルスのワクチンの3回目接種が行われています。しかし、9月までに、新型コロナウイルスの流行が終息するとは思えない状況です。夏祭りは、マスク着用と熱中症対策の両立、かつ例年千名を越える参加者に対する密対策に有効な手段がない事、敬老会は、高齢者が多数を占め、狭い筑南小学校の体育館に200名弱の参加がある事が理由です。非常に残念ではありますが、この二つの行事を中止と決定いたしました。

北山地区地域振興会議の関連団体の紹介

北山地区地域振興会議では、北山地区で活動している団体に助成金などを交付し、協力して北山の活性化に努力しております。以下その団体を紹介いたします。

● 男ノ子焼きの里保存会（会長：近見泰治）

事務局長を中心に、施設も刷新され新たなビジョンのもと、おいなる飛躍が期待される男ノ子焼きの里です。コロナの感染防止のために、れんげ祭りは中止しましたが、窯開き等いろんな企画を立案し実施しておりますので、是非見学にきてください。



窯開きの風景



朝のラジオ体操

● 筑南早朝ラジオ体操会（会長：鶴木昭義）

9年目を迎えたラジオ体操は、6時30分より北山コミセンで行われています。会員登録は100名弱で、常時参加されている会員は30名程度で、長寿と健康を目指して頑張っています。皆様のご参加をお待ちしています。



鞍懸の山下城址説明板

● 北山よかところさるこう会（会長：大石官）

豊かな自然と伝統・文化に育まれた北山を再認識・再発見するために飛形山、山下城址、神社、お寺、遺跡などを散策し、先祖の想いに触れてきました。5月14日の山下城址の散策を一区切りにして、発展的解消いたします。

● 飛形パソコン教室（代表：富野恭雄）

第2、4木曜日に北山コミセンにて、19時よりパソコン操作の勉強会を開催しています。コロナの感染状況によっては、ズームにて行う事もあります。ワード、エクセル等に興味ある方のご参加をお待ちしております。



パソコン教室

● 筑南小中学校の在り方を考える会（会長：大石官）

少子化の影響を直接に受けるのは、小中学校です。北山地区も例外ではありません。この危機感のもと、筑南小中学校の在り方を考える会が発足いたしました。様々な意見を集約し、より良い方向を見つきたいものです。

● 山下城址本丸を守る会（会長：鶴木昭義）

雑草や樹々が茂り、山下城の痕跡すら見つける事が出来ない状況でした。毎年2回の竹・樹木切り、雑草除去で八女市内を見渡す事が出来るようになり、案内板も設置しました。

編集後記

「きたやま新聞」第20号を発刊しました。新型コロナウイルスの感染者が、全国で1万8千人強（6月10日現在）を数え、減少傾向にあるとはいえ、まだまだ安心はできません。振興会議の行事も思うようにできませんが、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

（編集委員：松崎圭助）

福岡県においては、本年度も新型コロナウイルスの感染防止に向けた「緊急事態措置」が、5月、8月と2回発令されました。10月以降12月までは小康状態が続いていたのですが、令和4年1月以降、オミクロン株の出現により爆発的な感染拡大が続いており、1月27日まん延防止等重点措置が発令されています。振興会議では、安全面を考慮し、8月の「踊る！きたやま夏祭り」、9月の「北山地区敬老会」は、中止しております。

本年度実施した主な定例行事は、①あいさつ運動 ②千間土居公園美化活動 ③山下城址本丸跡整備の3行事です。新規事業として、④振興会議のホームページの開設 ⑤八女市地域づくり提案事業『故郷(山下町)の歴史の整理と冊子の編纂』を行っております。

青少年育成部 あいさつ運動

8月25日(水)から8月30日(月)の間、振興会議三役、区長および民生児童委員で、あいさつ運動を実施しました。子供たちから元気を頂きました。



千間土居公園美化活動

10月2日(土)13時30分に中川原橋下駐車場に集合し、千間土居公園のゴミ拾いを実施いたしました。北山1区・2区の30名のみなさんに協力頂きました。千間土居美化活動は、年2回計画しており、3区・4区の美化活動は、3月5日(土)に予定しております。ご協力よろしくお願ひします。

第1回運営委員会開催

コロナが小康状態になった12月3日(金)になってやっと第1回運営委員会を開催することができました。33名の方に参加頂きました。4月から12月までの経過報告を行い、下記の項目について協議・報告いたしました。

- ① 予算執行について-メイン行事が中止となり予算に余裕ができ、様々な行事に活用できるテント二張りの購入を決議
- ② 八女市地域づくり提案事業についての経過報告
- ③ 八女市の学校編成についての報告 - 大坪副会長(筑南小・中学校の在り方を考える会事務局長)より、その後、福祉ネットワーク委員会の集いを行いました。



ホームページ6月オープン

<https://kitayama-shinkoukaigi.com/>

スマートホンかパソコンで北山振興会議と検索して下さい。右の画面が出ます。

- ①振興会議のこと ②関連団体のこと ③新着情報等多くの情報があります。

八女市地域づくり提案事業 『故郷(山下町)の歴史の整理と冊子の編纂』

- 活動A: 山下の歴史を整理し、冊子「山下町のあゆみ」を作成しました。山下区民で地域の歴史に詳しい中村富治氏に執筆をお願いしました。
- 活動B: 山下の地域だより20年分のPDF化を行い、冊子「山下区だより」(第1巻～第4巻)を作成しました。

※ 「山下町のあゆみ」は、振興会議のホームページに掲載する予定であり、ダウンロードして読むことができます。



第2回山下城址本丸跡整備

令和4年1月29日(土)に山下城址本丸周辺の竹や木の伐採を行いました。山下総代、北山よかところさるこう会、立花町郷土史会、男ノ子ファーム等の団体及び個人計27名の協力を頂き、雑木の丘が右の写真の通りかなり綺麗になりました。

皆さんがみかん団地を見ながら登り、山下城址からの眺めを見に来られる様になればと、今後も定期的に整備を実施し、景観を保っていきたいと思っています。



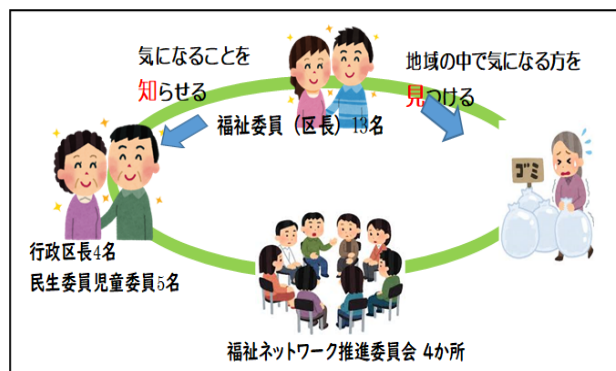
山下城址整備集合写真

福祉委員の役割

最近テレビで困った時は民生委員さんに相談してくださいと耳にしますが、皆さんは、民生委員さんが大変だろうと思いきや遠慮していませんか？又福祉委員さんを知っていますか？

「地域福祉活動の協力者として民生委員児童委員さんを補佐する役割を担っていただく福祉委員さんを八女市社会福祉協議会は委嘱しています。北山地区では地区の区長さんが福祉委員です。

福祉委員さんは地域の中で気になる方を見つける見守り活動を行います。また、行政区長さんや民生委員児童委員さんにお知らせし協力する役割があります」、だから遠慮せず相談してください。



筑南小・中学校のあり方を考える会

八女市立小中学校の統廃合・改編の動きが早まってきました。昨年末の研修会で報告していた見崎中学校区の統合がもたっている間に、立花中学校と立花小学校を義務教育学校(小中一貫校)にしようという動きが本格化しています。

「筑南小中学校のあり方を考える会」便りの第5号でもお知らせしましたが、八女市での学校統合・改編は、地域からの要望が出てから動き出すこととなっています。子どもたちが少なくなりつつある今、筑南校区としても方向を明確にする時期が来ているといえます。アンケートはお世話かけましたが、結果の集約が終わり次第、話し合いを計画しますので、多くの皆様の参加をお願いします。

筑南地域協働活動

2年目を迎えた地域学校協働活動ですが、今年度も多くの方に子どもの指導・支援に協力いただきました。地域の子もたちを地域の力を活かして育てようと始まった協働活動ですが、少しずつ学校でも浸透しているようです。特に中学校の職業体験学習では、コロナ禍の中、現地実習が出来ません。

そこで、この地域で活躍されている方に講師として話をいただきました。生徒たちは地元で豊かに生き生きと生活している先輩の姿を見て、将来の夢と目標を持つことができたようです。



白木(松尾農園) 松尾高生氏

【編集後記】 今年度も、新型コロナウイルスの感染状況を見ながらの1年で、多人数の参加行事は全て中止でした。屋外で三密に配慮し実施した行事及び伝えたいことを掲載しました。今後もコロナに負けず、来年度は多人数の参加行事が出来るように頑張りましょう。

(編集委員 中島和敏)

きたやま新聞

令和3年7月1日
第18号
北山地区地域振興会議

4月8日、行政区長、区長、振興会三役の合同会議、4月23日振興会役員会において、令和3年度の振興会議総会につきましては、新型コロナウイルスの感染について依然として警戒を緩めることが出来ない状況にあることから、安全面に配慮し、総会を中止することに決定いたしました。この決定を受けて、振興会役員会で北山地区地域振興会議総会の議案を論議し、全員一致で、提案を了承していただきました。鶴木昭義会長の退任、甲斐田照明氏の新会長就任が決まりましたので紙上にて挨拶文を掲載いたします。

鶴木昭義 前会長 退任のごあいさつ

梅雨の候、北山地区の皆様におかれましては、益々御健勝のこととお慶び申し上げます。特にコロナ禍2年目にはいり、制約ある中での生活ご苦労様です。

さて、私この度振興会議会長を退任することになりました。顧みますと、地区の区長を皮切りに9年間公私にわたりご支援ご協力を賜り、紙面を借りて御礼申し上げます。

今年度は新会長 甲斐田照明氏を中心として、更なる活躍をされるものと期待しております。最後になりましたが北山地区地域振興会議の活動に対し、今後ともご理解とご協力をお願いし、退任の挨拶とさせていただきます。



北山地区地域振興会議 新会長ごあいさつ



会長 甲斐田照明

振興会議規約によれば、本来は総会によって会長以下役員全員が承認を受け、決算、予算等も総会の議決を得なければならない事項です。しかし、本年度は新型コロナウイルス感染禍のため総会を開くことができない状況です。そこで、4月23日の役員会(14名)において総会の代わりとして仮承認を頂きました。また、例年執り行っております【夏祭り・敬老会】につきましても役員会において中止を決定しております。今年も新型コロナウイルス禍により、振興会活動も大きな制約を受けますが、『なるべくやれることを、やれる方法』で実施していくつもりです。私も「住みよいまち北山・住みたいまち北山」づくりに頑張っております。皆様方の更なるご支援ご協力をお願い申し上げます。

令和3年度 新役員体制

| | | | |
|-------|-------------------------|-----------------|-----------|
| 会 長 | 甲斐田照明 (前事務局長・前北山1区行政区長) | | |
| 副 会 長 | 山下 稔 秋 (北山1区行政区長) | 中島和敏 (北山2区行政区長) | |
| | 大坪初次郎 (北山3区行政区長) | 池田秀昭 (北山4区行政区長) | |
| 事務局長 | 松崎 圭 助 (前北山2区行政区長) | 会 計 | 鎌田好一 (小路) |
| 理 事 | 東 繁 子 (女性部長) | 原 美 樹 (女性副部長) | |
| | 鶴 智 博 (消防分団代表) | 稲田一男 (民生児童委員代表) | |
| | 山口重義 (交通安全協会代表) | 鶴木倫紀 (筑南小PTA代表) | |
| | 川 口 剛 (筑南中PTA代表) | | |
| 監 事 | 松崎敏征 (前副会長) | 鶴 京 子 (前女性部長) | |

踊る！きたやま夏祭り・北山地区敬老会 新型コロナウイルスの感染防止のために中止決定

北山地区地域振興会議では、8月に夏祭り、9月に北山地区敬老会を開催する予定でした。八女市では5月より高齢者に対して新型コロナウイルスのワクチン接種が開始されました。しかし9月までに、新型コロナウイルスの流行が終息するとは思えない状況です。非常に残念ではありますが、この二つの行事を中止と決定いたしました。

男ノ子焼の里リニューアルオープン

男ノ子焼の里では、これまで作業場になっていたスペースを、以前のように展示販売所に改装し、4月17日よりオープンしました。この日は、れんげ祭りを予定していましたが、今年もコロナ禍の影響で昨年に続き中止となりました。しかし、4月より初代窯元の柳屋栄氏が復帰され、以前のように登り窯で焼いた作品が展示場いっぱい並びました。また、小学生の陶芸作品展も同時開催され、感性豊かな作品が会場を和ませてくれました。



【開館のお知らせ】

これまで「いつ行っても開いてない」というクレームが数多く寄せられていました。そこで、男ノ子焼の里に運営部会を設け、組織運営の改善を図っています。開館時間につきましては、8月までは、金・土・日曜日の10時～16時開館し、9月以降は、週5日開館を目指していく予定です。

また、今後は、地場産品の販売所としても活用していく予定です。開催日・内容等につきましてはおってお知らせします。



【陶芸教室会員募集】

男ノ子焼の里では、多くの方に陶器づくりの楽しさを味わっていただき、楽しい趣味の時間を共有したいと思い陶芸教室を開催します。電動ろくろコース・大物等創作陶芸コース・一日体験コースを準備しています。詳しくは広報八女(6月15日号)に掲載しています。

【見どころいっぱい男ノ子】

男ノ子焼の里は、一年を通して里山の自然を満喫できる場所です。6月は、ホタル、菖蒲そしてアジサイが見ごろを迎えます。また、駐車場から徒歩20分ほどで、男ノ子不動の滝があります。近場のパワースポットで、神秘的な雰囲気を経験できます。休息所やトイレもありますので気軽に散策ください。他にも、荘厳院の大仏とヤギさん、山下城址、眼鏡橋(日清橋)等見どころいっぱいの男ノ子です。ぶらり散策おいでください。

編集後記

「きたやま新聞」第18号を発刊しました。新型コロナウイルスが猛威をふるい、不要不急の外出を自粛せざるを得ない状況ですが、人類の叡智により流行を終息できることを、信じたいと思います。振興会議の行事も思うようにできませんが、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

(編集委員:松崎圭助)

きたやま新聞

令和3年3月1日
第17号
北山地区地域振興会議

本年度は、新型コロナウイルスの感染防止に向けた「緊急事態宣言」の発令等予断を許さない状況が続いています。そのため、年度当初の総会、年6回程度行う運営委員会は、参加者が50名を超えることから、安全面を考慮し、全て中止しました。

また、振興会議の二大行事である「踊る！きたやま夏祭り」、「北山地区敬老会」も共に中止いたしました。懇親会に類するものは、すべて中止です。

例年なら、運営委員(区長やレデース)には、いろいろな行事に10回以上の参加していただいているところですが、今後も開催できる見通しが立たないので誠に申し訳なく思っております。

審議の必要なものについては、拡大三役(8名)、役員会(15名)で決定し進めております。本年度実施した主な行事は、以下に紹介する ①あいさつ運動 ②千間土居公園の美化活動 ③山下城址本丸跡整備の3行事です。

青少年育成部 あいさつ運動

8月20日(木)から8月25日(火)の間、振興会議三役、区長および民生児童委員で、あいさつ運動を実施しました。子供たちから元気を頂きました。



千間土居公園美化活動

10月3日(土)13時30分に中川原橋下駐車場に集合し、千間土居公園のゴミ拾いを実施いたしました。北山1区・2区の34名のみなさんに協力頂きました。きれいになりました。ありがとうございました。

振興会議では、千間土居美化活動を年2回計画しており、3区・4区の美化活動は、令和3年3月6日(土)に予定しております。



山下城址本丸跡整備

振興会議では、令和元年度提案事業として「山下城址の説明版、道案内標識等を設置する事業」を行いました。その時から、本丸跡からの眺望を確保する必要性を感じていました。

そこで、令和3年1月30日(土)に山下城址本丸周辺の竹や木の伐採を行いました。山下区総代、北山よかところ会、立花町郷土史会、男ノ子ファーム等の団体及び個人総計25名の協力を頂きました。

右の写真の通り、かなり見晴らしがよくなりました。今後も定期的に整備を実施し、景観を保っていきたいと思っています。



以下は、北山地区地域振興会議がバックアップしている団体が実施された行事です。

北山よかところさるこう会

5月に山下、10月に飛形山、12月に上の原周辺の古墳群と国見岳のウォーキングを実施。2月に男ノ子周辺を計画されています。また、7月10日に「古墳についての講演会」が実施されました。



山下地区の里程表示石柱



筑南小体育館での講演会



御山飛形観音堂

男ノ子焼の里保存会

4月の「れんげ祭り」11月の「秋の実りと陶芸祭り」は中止となりました。しかし、今後の男ノ子焼きの里の在り方を検討するための試験的な催しとして10月1日に「中秋の名月のミニコンサートと宿泊体験」が、コンサルタントである㈱環境デザイン機構を中心に行われました。

また、11月25日には筑南小5年生による「茅葺屋根葺き替え工事の見学会」が行われました。



男ノ子焼の里 ミニコンサートとその時の周りの状況



葺き替え工事の見学会

筑南地域学校協働活動

令和2年4月、八女市教育委員会より地域協働活動開始に向けて「筑南小中学校のあり方を考える会」に協力依頼がありました。白木・北山の両地域振興会議が支援している「あり方を考える会」ですので、早速協働本部が立ち上がり、支援者の募集を開始しました。

今年度は、筑南小中学校に延べ二百人の支援があり、体験活動・学習指導・丸付け協力等、様々な教育活動に係わっていただきました。（写真参照）

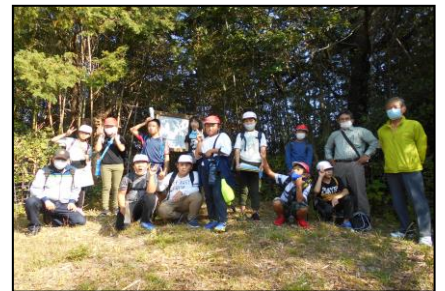
来年度も継続する予定です。地域・家庭・学校で協力して子どもたちの成長を支えたいと考えています。地域の皆様のご支援を宜しくお願いいたします。



梅干しづくり



2年生の校区探検



5年生の総合学習

【編集後記】 平成2年度は、新型コロナウイルスの感染状況を見ながらの1年で、多人数の参加行事はすべて中止でした。屋外で三密に配慮できる行事のみ実施しました。今後もしばらくこの状況は、続きそうです。コロナに負けないように頑張りましょう。
(編集委員 甲斐田照明)

きたやま新聞

令和2年7月1日
第16号
北山地区地域振興会議

令和2年度 北山地区地域振興会議 第16回総会 中止他

令和元年12月武漢市に端を発した新型コロナウイルスの感染は、とどまるところを知らず、4月7日に、国は、福岡県に対し「緊急事態宣言」を行いました。

その為、感染の拡大につながるおそれのあるイベント、会議等の開催を控える必要があり、振興会議総会は中止せざるを得なくなりました。運営委員の皆様には、拡大三役会議(8名)で精査した総会資料を配布させていただきました。

3月から4月に例年実施されている各行政区の総会、北山13部落の総会等ほとんどが、役員会等で済ませ、総会資料の配布となっております。また、例年4月末の土日に行われていた男ノ子焼の里れんげ祭り、5月のチャレンジデーも中止となっております。

今年度は新型コロナウイルスの感染状況をにらみ乍ら、北山地区の皆様方の期待に応えるべく役員一同努力してまいり所存です。新役員体制及び事業計画については、下記をご覧ください。

北山地区地域振興会議 会長ごあいさつ



会長 鵜木昭義

梅雨の候、北山地区の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より北山地区地域振興会議の活動に対しまして、格別のご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

私は会長の鵜木昭義と申します。今年も北山の各地区・各種団体の代表である54名の運営委員さんと共に北山の地域づくりに頑張っております。

さて、今年のご承知のとおり新型コロナウイルス禍により、生活に制約を受けご苦労されておられる中、例年実施しております「踊る！きたやま夏祭り」、「北山地区敬老会」を実施するのは困難ということで、先日役員会において、中止することを決定いたしました。なお、今後の事業については、事態の推移を見守りつつ、柔軟に対応してまいりたいと思います。そしてこの状態が一日も早く終息し、平穏な日々に戻ることを願っております。

最後になりますが、人口の流出に歯止めをかけ、少しでも多くの方に北山に留まってもらうため、北山に「住んで良かった！住みたいな！」と思っただけのような地域づくりに力を注いで参ります。しかし、北山地区の皆様方の積極的な参画なくして、北山地区の活性化は望めません。皆様方の更なるご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年度 新役員体制

| | | | |
|-------|------------------|------------------|-----------------|
| 会 長 | 鵜木昭義 (小倉谷) | | |
| 副 会 長 | 大坪初次郎 (北山3区行政区長) | 松崎圭助 (北山2区行政区長) | 松崎敏征 (北山4区行政区長) |
| 事務局 長 | 甲斐田照明 (北山1区行政区長) | 会 計 | 山下稔秋 (西原) |
| 理 事 | 齋 京 子 (女性部長) | 山口康子 (女性副部長) | |
| | 三 浦 洋 (小路) | 谷川恵介 (西原) | |
| | 鵜木倫紀 (消防分団代表) | 稲田一男 (民生児童委員代表) | |
| | 山口重義 (交通安全協会代表) | 丸 山 強 (筑南小PTA代表) | |
| | 谷川一也 (筑南中PTA代表) | | |
| 監 事 | 石橋典夫 (前理事) | 朽網敬子 (前女性部長) | |

機関紙「きたやま新聞」7月号、3月号を全戸配布 (10月号は休刊)

令和2年度の主な事業計画

緊急事態宣言解除後の6月2日に役員会を開催し、新型コロナウイルスの感染に対して参加者の安全を確保することは困難であると判断し、踊る北山夏祭り(8月1日)、北山地区敬老会(9月20日)は共に中止することに決定いたしました。

5月14日に、福岡県の緊急事態宣言の解除され、6月になり少しずつ世の中が動き出したようです。これからは、新型コロナウイルスと向き合いながら、少しずつ日常を取り戻していく必要があります。

できそうな事業は、①あいさつ運動 ②千間土居美化活動 くらいです。

下記の北山振興計画の4目標を達成できるように努力いたします。

①人に優しい地域 ②安心・安全な地域 ③生活基盤の充実した地域 ④伝統・文化に満ちた地域

『踊る！きたやま夏祭り』

『北山地区敬老会』

令和2年度は中止します

安心・安全な地域

1 北山地区排水機場の運用開始 (浸水対策)

山下地区の樋門および排水機場の本体工事は完成し、令和2年4月に福岡県より八女市に管理が移行しました。

操作の委託業者は、八女市管工事協同組合の6社に決定し、「排水機場操作要領」をもとに管理の試運転が行われています。施設のメンテナンス業者も決定し、令和2年の梅雨に間に合うように何とか対応していただきました。

井手ノ口放水路については、令和3年4月完成を目標に工事が進んでいます。



北山地区排水機場

2 街路灯新設

県道4号線(八女～玉名線)の北山地区内にはこれまで街路灯が皆無で、特に地元中高生の下校時、暗く危険でしたが、この度県の事業で、山下バス停、西原信号横、西原公民館横の三カ所に街路灯を設置していただきました。

筑南小・中学校の在り方を考える会

白木・北山の振興会議が、全面的にバックアップしている会です。

令和元年12月25日(水)白木地区・北山地区の会員50数名が北山コミュニティセンターに集まり、「筑南小・中学校のあり方を考える会」を設立しました。この会は、地域文化の中心である筑南小学校・筑南中学校の存続を含めた今後のあり方について、地域住民で話し合っていこうと言う趣旨で設立されたものです。3月に第一回目の研修会を計画しましたが新型コロナウイルス対応で中止となりました。

今後、会員以外の方も自由に参加していただき、意見の交流が出来る研修会を計画する予定です。振興会の目指す地域作りのためにも、学校のあり方について話し合いたいと思います。

皆様のご参加、宜しくお願いします。

【編集後記】

「きたやま新聞」第16号は、令和2年度の新体制、事業計画などを中心に掲載しました。本年度は新型コロナウイルスの感染状況を睨みながらの1年となりそうです。

少子高齢化・過疎化が進む中、住みよいまち、住みたいまち北山を目指して、地域づくりを展開していかなければなりません。そのために我々も頑張って参ります。

PS. 令和2年4月より、元北山消防団詰所(北山郵便局前)を八女市より借り受け、振興会議の資材倉庫と小会議室として使用しています。

(編集委員 甲斐田照明)

きたやま新聞

令和2年3月1日
第15号
北山地区地域振興会議

山下城址の案内板・説明板設置

地域の文化遺産に光をあて、北山の伝統・文化の継承・発展を図るために、北山地区地域振興会議では、この度山下城址の説明板、案内板を設置しました。これを機会に是非一度、山下城址を見学してください。



【山下城(別名:人見城、笹城)概要】

山下城は、矢部川と支流の白木川に面した独立峰の山頂にあった。山頂に本丸、その周囲に空堀を巡らせていた。尾根伝いの南東には、支城の国見岳城がある。蒲池親広が永正年間(1504年～1521年)に当地に居館を構え、その後蒲池鑑廣が築城したという。蒲池氏は、大友氏に属していたが、1579年に龍造寺隆信の勢力下に降った。1584年に元々、誼を通じていた大友氏が筑後に侵攻し、さらに猫尾城への攻囲に立花道雪が加わると8月1日に降伏した。その後、島津軍の北進に伴って島津氏に従った。1587年、豊臣秀吉の九州国分で、当城は、筑紫広門に与えられた。同年、広門は福島城を築いて移り、1601年に筑後に移封された田中吉政は、当城を廃城とした。

(出典:フリー百科事典ウィキペディア)



山下城址説明板等作成設置作業風景

北山よかところウォーキング山下城址散策

北山地域に残る歴史的・文化遺産の発見・再発見・保存・PR 活動を通して、郷土への愛着を深め、郷土への貢献を目的として、発足した北山よかところウォーキングは、12月24日(火)山下城址を散策しました。山下果樹園を抜けて、急な坂道を登ると、そこには兵どもが夢のあと。今は石碑だけが、当時のことを語りかけます。



頂上の石碑



蒲池鑑廣公の墓碑



山頂です

ラジオ体操に参加してみませんか

朝方6時半、北山コミセン前で元気な掛け声が響き渡ります。世話役の池田正昭さんにお話を聞きました。



朝のラジオ体操の様子

- ◎ いつ頃からこのラジオ体操は始まったんですか？
 - ・ 平成25年9月5日から始まりました。
- ◎ 何人くらいの人が参加されてるんですか？
 - ・ 最初は5人の参加でしたが、今では30数名の方が、常時参加されています。去年は、年間皆勤者が3名300日以上出席者が25名いました。
- ◎ このラジオ体操に参加して良かった事はなんですか？
 - ・ 心と身体の健康づくり、お互いに挨拶を交わすことで、みんなの笑顔を見ることができることですね。
- ◎ 皆さんに一言お願いします。
 - ・ 健康のためにも、皆さんのご参加を待っています。

私も1日だけ参加しましたが、本当に皆さん元気に笑顔で参加しておられました。

男ノ子焼の里「秋の実り・陶芸まつり」開催

減少傾向にあった「れんげ祭り」の来客数も1000名を越える盛況なまつりになりました。しかし、日常的な来客者は少数です。そこで、芸術の秋・収穫の秋にちなんで、「秋の实り・陶芸まつり」が、11月16日(土)に、男ノ子焼の里で開催されました。風見窯の新たな作品展示・販売、秋の農作物等の販売が行われ、200名弱の方々が訪問されました。次年度の開催が楽しみです。



お知らせ

筑南小・中学校のあり方を考える会発足

12月25日、第1回「筑南小・中学校のあり方を考える会」協議会が開催されました。大坪氏から会設立の趣旨及び経過説明があり、その後会長に大石官氏が選出されました。

少子化の波により、近隣の小学校、中学校が統廃合されています。小中一貫校も設立され、筑南小・中学校も大きな変革期を迎えようとしています。地域全体としても、学校・教育委員会だけにまかせるのではなく、筑南小・中学校の将来を考えていく必要があると思います。3月12日(木)20時に、第2回の協議会を北山コミセンにて開催予定です。是非、皆様もご参加を頂き、活発な議論をお願いいたします。

編集後記

常日頃から、北山地区地域振興会議の行事などに、ご協力いただきありがとうございます。

2019年4月1日現在、北山地区の人口は1892名であります。高齢化率は36.68%になっております。10年後には、このまま推移すると人口1567名、高齢化率42.25%になると予測されております。北山地区振興会議の目標である「自然を生かし、子どもや高齢者にやさしい地域づくり」が、益々重要になってきました。北山地区地域振興会議では、色々な行事を地域に提供していきたいと思っております。皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

(編集委員 松崎圭助)

きたやま新聞

令和元年10月1日
第14号
北山地区地域振興会議

『踊るきたやま夏祭り'19』開催

8月3日(土)「北山の未来に夢と絆を！」をスローガンに、「踊る!きたやま夏祭り'19」を開催しました。今年度で13回目を迎え、昨年度を100名上回る約1100名の参加を頂き地域の行事として着実に定着しています。

来年以降も、地域のふれあいの場として、また、北山を自慢できる行事として発展させていきたいと考えています。今後ともご協力を宜しくお願いいたします。



北山地区敬老会を開催

9月15日(日)年長者への敬意と感謝を示す北山地区敬老会を、筑南小学校体育館において開催しました。昭和19年度以降に出生された75歳以上の敬老者、約130名の参加を頂き、来賓には中島立花支所長をはじめ5名の方にご臨席を仰ぎ厳粛かつ盛大に式典を挙行することが出来ました。

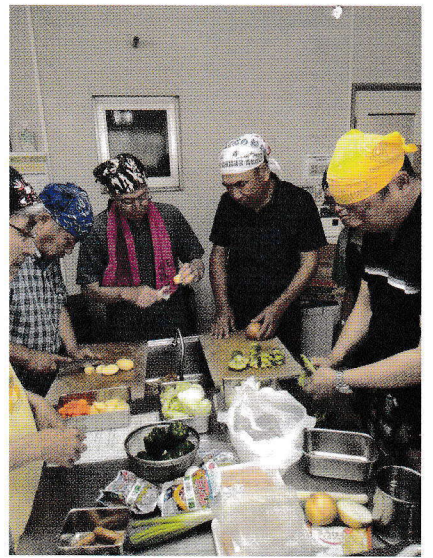
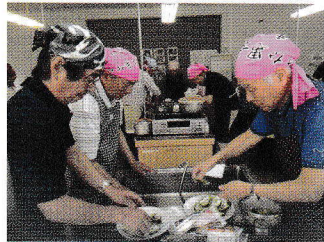
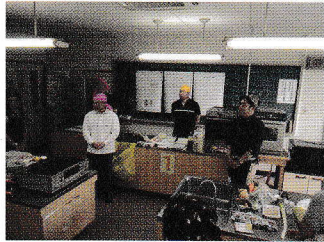
式典では、筑南小学校5年生児童によるお祝いの言葉や、北山保育園児によるダンス、老人クラブの出し物、ゲストの長峰会による踊りなど、会場を盛り上げていただきました。また、八女警察署による高齢者の交通事故に対するお話は、私たちも身近な問題としてとらえなければなせないと勉強になりました。

敬老を迎えられた皆様が、来年も元気にお越し頂くことを願っております。



『みんなの料理教室』に参加

6月6日(日)働く女性の家において、立花町男女まちづくり委員会の主催で、「みんなの料理教室」が開催されました。この教室は、男女共同参画の意識を醸成していく目的で取り組まれてきました。今年度は北山地区から男女6名が参加し、日頃の腕前を發揮して美味しい昼食を作り上げました。



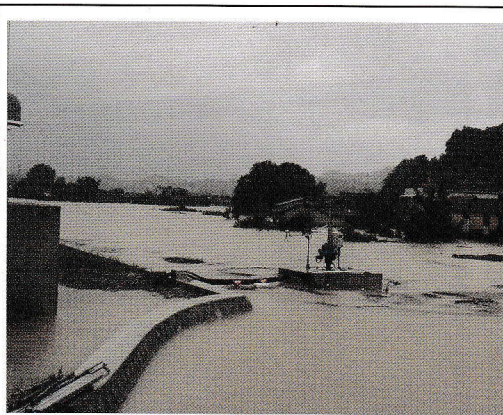
『白木スポーツフェスティバル』に参加



9月8日(日)旧白木小学校で行われている「白木スポーツフェスティバル」に参加しました。数年前から白木・北山で一緒にスポーツをしませんかとお誘いが合っていましたので、今年度お試しに参加することとしました。北山地区の全家庭に案内のチラシを配布しましたので、ご存じのことと思いますが、老若男女参加できる種目を工夫されていて、気軽に出場することが出来ました。当日、北山地区からは5歳から72歳まで20名の参加がありました。来年度も参加したいと考えていますので、是非、足を運んでください。また、北山地区の実行委員を募っています。地域作りにスポーツをと考えているいますので、関心のある方は地域振興会に声をかけてください。

『八女市グランドゴルフ大会』に参加

9月29日(日)グリーンピア八女で行われた「八女グランドゴルフ大会」に北山地区から3チームが出場しました。この大会は、平成28年に制定された「八女市スポーツ・健康づくり都市宣言」の一環として開催され、3回目を迎えます。天然芝のサッカー場には八女市各町内から約580人48チームの参加があり、日頃の腕前を發揮しようとして激戦が繰り広げられました。我が北山チームは、「参加することに意義がある。」と和気藹々、一日を楽しむことが出来ました。



編集後記
地域振興会議に係わって4年を迎えます。少しづつ振興会議の役割が理解できてきました。
八月二十八日の大雨時に多くの方が北山コミセンに非難されました。山下地区では、自宅二階への避難という対応がとられました。ここでの地域の方々の連携、それを支える区長や福祉委員さんの働き。普段から地域の絆があつてのことだと痛感しました。
その横の繋がりを担い、絆を深める活動をするのが振興会議です。
北山地区をさらに安心・安全で住みよい豊かな地域に高めていきたいと考えています。皆様のさらなるご支援・ご協力をお願いいたします。
編集委員 大坪初次郎

きたやま新聞

令和元年 7月 1日
第 13 号
北山地区地域振興会議

令和元年度 北山地区地域振興会議 第15回総会 開催

5月16日(木)午後8時から、北山コミュニティセンターにおいて、令和元年度総会が総数52名の参加の下、盛大に開催されました。来賓として、八女市議会議員 橋本正敏様、八女市役所立花支所長 中島強様、筑南中学校長 西見宣浩様、筑南小学校長 山口圭子様にご臨席を賜りました。

今年度は北山地域振興計画の推進に更に拍車をかけ、北山地区の皆様方の期待に応えるべく役員一同努力してまいり所存であります。新役員体制及び事業計画については、下記をご覧ください。



北山地区地域振興会議 会長ごあいさつ



会長 鵜木昭義

梅雨の候、北山地区の皆様におかれましては、益々御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より北山地区地域振興会議の活動に対しまして、格別のご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、私、この度会長に就任しました鵜木昭義と申します。各地区・各種団体の代表である52名の運営委員さんと共に北山の地域づくりに頑張っております。

北山地区地域振興会議では、諸先輩方のご尽力によりまして、「踊る!きたやま夏祭り」、「北山地区敬老会」などの大イベントが実施されてきました。お陰さまで現在、すっかり地域の行事として定着しております。今後も参加者数の増加をめざして、これらのイベントを更に充実発展させて参りたいと思います。

また、「小地域福祉活動の充実」ということで、今年で3年次となりますが各区長に「福祉委員」を兼務していただき、福祉委員、民生児童委員、行政区長等が一体となって、高齢者等の見守り・支援活動を実施し、人に優しい地域づくりを推進中です。

最後になりますが、人口の流出に歯止めをかけ、少しでも多くの方に北山に留まってもらうため、北山に「住んで良かった!住みたいな!」とさせていただけるような地域づくりに力を注いで参ります。しかしながら、北山地区の皆様方の積極的な参画なくして、北山地区の活性化は望めません。皆様方の更なるご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げ挨拶いたします。

令和元年度 新役員体制

| | | | |
|-------|------------------|-----------------|-----------|
| 会 長 | 鵜木昭義 (小倉谷) | | |
| 副 会 長 | 大坪初次郎 (北山3区行政区長) | | |
| | 松崎圭助 (北山2区行政区長) | 松崎敏征 (北山4区行政区長) | |
| 事務局 長 | 甲斐田照明 (北山1区行政区長) | 会 計 | 山下稔秋 (西原) |
| 理 事 | 朽網敬子 (女性部長) | 三浦綾子 (女性副部長) | |
| | 三浦洋 (小路) | 谷川恵介 (西原) | |
| | 鵜木倫紀 (消防分団代表) | 池田正昭 (民生児童委員代表) | |
| | 石橋典夫 (交通安全協会代表) | 松崎裕 (筑南小PTA代表) | |
| | 近見耕作 (筑南中PTA代表) | | |
| 監 事 | 原政雄 (前理事) | 内野由紀子 (前女性部長) | |

北山地区地域振興会議 機関紙「きたやま新聞」 13号から全戸配布

年3回発行 7月号(第13号) 10月号(第14号) 3月号(第15号)

令和元年度 主な事業計画

基本目標と今年度の重点項目

- ・人に優しい地域……………小地域福祉活動の充実、北山コミセンの利用推進
 - ・安心・安全な地域……………街路灯新設・防犯灯増設等
 - ・生活基盤の充実した地域……………千間土居公園・道路の整備等(美化活動)
 - ・伝統・文化に満ちた地域……………各地の伝統・文化の継承・発展、夏祭りの運営の改善等
- 「踊る！きたやま夏祭り」……8月 3日(土)、「あいさつ運動」……8月26日(月)から4日間
「北山地区敬老会」……………9月15日(日)、「千間土居公園美化活動」……10月5日、3月7日

北山よかところ巡り

6月2日(日)午後、令和元年度の新役員に対し、今後の地域づくりの参考とするため、北山地区内の神社・史跡、洪水対策設備及び大規模農業施設等の視察研修を実施しました。

今回は、山下地区の神社・史跡、災害復旧工事施設(樋門、排水機場)、概ね完成した山下果樹団地及び男ノ子地区の荘厳院、男ノ子焼の里を巡りました。北山地区の隠れた観光資源など新しい発見もあり、この成果を地域づくりに反映させたいと思います。



浄福寺 (お観音さん)



山下果樹団地



男ノ子大仏 (荘厳院)

振興会議の取り組みに関する研修会

令和元年5月16日、振興会議総会に引き続き、今までの北山地区地域振興会議の取り組みについて研修会を実施しました。

講師は、前会長の大石官氏。今までの取り組みについて、パワーポイントを使って詳しく且つわかり易く説明していただきました。今後の取り組みの貴重な資料となるものと思われます。



取り組みに関する研修会

編集後記

「きたやま新聞」第十三号を発刊するにあたり、令和元年度の新体制、事業計画及び活動状況などを中心に掲載しました。

少子高齢化・過疎化が進む中、住みよいまち、住みたいまち北山を目指して、地域づくりを展開していかねればなりません。そのために我々も頑張ってお参ります。

もし、そういう活動に参画・興味をお持ちの方がいらっしゃったら是非お声をかけて下さい。

(編集委員 甲斐田照明)

『踊る！きたやま夏祭り'19』のご案内

北山の皆さん！今年も北山地区地域振興会議の一大イベントでもあります「踊る！きたやま夏祭り '19」を開催します。

日時：8月3日(土) 午後4時から9時

場所：北山コミュニティセンター広場

駐車場：筑南小学校グラウンド

祭り実行委員一同、皆様のご来場をお待ちしております。

きたやま新聞

平成30年10月1日
第12号
北山地区地域振興会議

踊る！きたやま夏祭り'18、開催

平成30年8月4日（土）、「踊る！きたやま夏祭り'18」を北山コミュニティセンター広場において開催しました。当日は36度を超える暑さの中、1,000名を超える方々にご来場をいただきました。また、地元の事業所を始め多くの皆様からの協賛金や各種ご協力により、成功裏に終了することができました。今年で12回目を迎える地域の夏祭りは、会場に足を運んでいただく北山内外の人たちが、年を追うごとに増加し会場が人・人・人で溢れ、「踊る！きたやま夏祭り」が定着してきたことを心より喜んでおります。

特に地元の小中学生及び保育園児に出演していただき、幼少期の良き思い出づくりになることを期待しております。

最後になりましたが、この夏祭りがマンネリ化することなく、さらに素晴らしいものになるように実行委員一同頑張っておりまいます。ご支援ご協力をお願いします。



祭り・運営委員会



舞台設営



盆踊り練習



会長あいさつ



保育園児ダンス



フラダンス



屋台



会場

北山地区敬老会、開催

平成30年9月16日（日）北山地区敬老会を筑南小学校体育館において開催しました。

今年では昭和18年度生まれの75歳から最高93歳までの約130名の方が参加されました。これらの方々の筆舌に尽くしがたいご努力によって、今日の豊かな北山があることに思いをいたし、今後ともこのことを忘れない敬老会にしたいと思ひます。

式典では、小学生による心温まるお祝いのことばに続いて防犯講演、保育園児の可愛いダンス及び北山老人クラブの出し物、さらにゲスト「高雅会」による歌と踊りで会場を盛り上げてくれました。来年も元気なお姿でお越しください。お待ちしております。



会場



小学生お祝いのことば



会場



保育園児ダンス



祝敬老会



受付

八女市青少年育成市民の会定期総会に参加

平成30年7月5日(木)標記の定期総会がおりなす八女において開催され、北山地区地域振興会議から会長以下5名が参加しました。

特に総会では青少年の健全育成のための各種施策が承認され、最後に『大人のスマホ・メディア使用に関する宣言』で、「子供は大人の言ったとおりにやらない。大人がやったようにやる」を合言葉に、子供たちにスマホ・メディア利用についての手本となるように行動しようということで締めくくられました。

北山地区地域振興会議では青少年健全育成のため、あいさつ運動、通学合宿の支援、夏祭り・レンゲ祭りにおけるお楽しみ券の配布及び年末には警察、消防とともに校区内見回り活動などを行っています。

北山駐在所連絡協議会、開催

平成30年9月25日(火)、北山駐在所連絡協議会が北山コミュニティセンターにおいて北山・白木の振興会議代表各2名、各行政区長等が参加して開催されました。

この会議は地域の安心安全に寄与することを目的に、年に数回開催され、駐在所から最近の犯罪・交通事故の発生状況の紹介があり、その後各地区の問題点などについて意見交換が行われました。



北山駐在所連絡協議会

「福祉のつどい」、開催

平成30年8月4日、「踊る！きたやま夏祭り'18」会場において、「福祉のつどい」を開催し「福祉体験コーナー」を開設しました。「福祉のつどい」には、八女市社会福祉協議会立花支所から支所長の牛島義光氏以下3名を講師に招き、祭り会場において高齢者等に電動車いすの体験試乗を始め各種防災資材の展示を行いました。

この福祉体験コーナー会場では、地元の民生児童委員さんの支援を受け、来場者への対応をしていただきました。



「きたやま新聞」第十二号を発刊するにあたり、「踊る！きたやま夏祭り'18」、「北山地区敬老会」などを中心に掲載しました。
少子高齢化が進む中、如何にしてそれに歯止めをかけ、活力・魅力ある地域づくりを行うかは、地域の課題であります。男女を問わず皆様の地域づくり活動への参加をお待ちしております。
今後とも振興会議が発展していきますよう、よろしく願います。

(編集委員 近見邦臣)

編集後記

お礼

北山区民の皆様、北山地区地域振興会議の大きなイベントでもあります「踊る！きたやま夏祭り'18」及び「北山地区敬老会」を成功裏に終了することができました。

これもひとえに皆様からの協賛金をはじめご支援ご協力の賜物であります。紙面を借りまして御礼申し上げます

「夏祭り実行委員会」、「敬老会実行委員会」
北山地区地域振興会議

きたやま新聞

平成30年7月1日
第11号
北山地区地域振興会議

平成30年度 北山地区地域振興会議第14回総会 開催

5月8日(火)午後8時から、北山コミュニティセンターにおいて、平成30年度総会が総数52名の参加の下、盛大に開催されました。来賓として、八女市議会議員 橋本正敏様、八女市役所立花支所総務課長 古家浩様、筑南中学校長 丸山昌彦様、筑南小学校長 矢ヶ部尚美様にご臨席を賜りました。特に今年度は北山地域振興計画の推進に更に拍車をかけ、北山地区の皆様方の期待に応えるべく役員一同努力してまいり所存であります。新役員体制及び事業計画については、下記をご覧ください。



総会

北山地区地域振興会議 会長ごあいさつ



会長 大石 官

梅雨の候、皆様方におかれましては、益々御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より北山地区地域振興会議の活動に対しまして、格別のご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、私、会長職2年目ですが私自身微力です。各地区・各種団体の代表である54名の運営委員さん方や16名の役員さん方のご理解と力強い支えにより、会長としての職責を果していけたらと願っています。今年もよろしくお願い致します。

北山地区地域振興会議では、諸先輩方のご尽力によりまして、「踊る!きたやま夏祭り」、「北山敬老会」などの大イベントが実施されてきました。お陰さまで皆様方のご理解とご支援により、「北山の未来に夢をもち、地域の絆を深める」ことができるようになってきています。今後も参加者数の増加をめざしてこれらのイベントを更に充実して参りたいと思います。

また、本年度は「北山振興計画」推進の4年次となります。「住みよい北山づくり」に向けた過去3年間の積み上げを踏まえ、「小地域福祉活動の充実」「千間土居公園及び周辺の整備」「街路灯・防犯灯の増設」等を中心に、私たち全員の力と知恵を結集させて一歩ずつ着実に進めていきたいと思ひます。

しかしながら、北山地区住人でありませ皆様方の積極的な参画なくして、北山地区の活性化は望めません。皆様方の更なるご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げ挨拶いたします。

平成30年度 新役員体制

| | | | |
|-------|--------------------|------------------|------------|
| 会 長 | 大石 官 (西原) | | |
| 副 会 長 | 東 一真 (北山4区行政区長) | 近見 邦臣 (北山2区行政区長) | |
| | 甲斐田照明 (北山1区行政区長) | 大坪初次郎 (北山3区行政区長) | |
| 事務局 長 | 鶴木 昭義 (小倉谷) | 会 計 | 谷川 恵介 (西原) |
| 理 事 | 内野由紀子 (女性部長) | 谷川 佳代 (女性副部長) | |
| | 原 政雄 (上ノ原) | 三浦 洋 (小路) | |
| | 大塚 将英 (消防分団代表) | 池田 正昭 (民生児童委員代表) | |
| | 石橋 典夫 (交通安全協会代表) | 東 茂弘 (筑南小PTA代表) | |
| | 松崎 正洋 (筑南中PTA代表) | | |
| 監 事 | 川口 剛 (前筑南小学校PTA代表) | 鎌田 章子 (前女性副部長) | |

北山地区地域振興会議 機関紙「きたやま新聞」の発行 回覧方式

年3回発行 7月号(第11号) 10月号(第12号) 3月号(第13号)

平成30年度 主な事業計画

基本目標と今年度の重点項目

- ・人に優しい地域……………小地域福祉活動の充実、北山コミセンの開放等
- ・安心・安全な地域……………街路灯新設・防犯灯増設等
- ・生活基盤の充実した地域……………千間土居公園・道路の整備等(美化活動)
- ・伝統・文化に満ちた地域……………各地の伝統・文化の継承・発展、夏祭りの運営の改善等

「踊る！きたやま夏祭り」……8月 4日(土)、「あいさつ運動」……8月27日(月)から4日間

「北山地区敬老会」……………9月16日(日)、「千間土居公園美化活動」……10月6日、3月2日

北山よかところ巡り

6月3日(日)午後、平成30年度振興会議役員に対し、じ後の地域づくりの資とするため、北山地区内の各種史跡及び産業・商業施設等の研修を実施した。

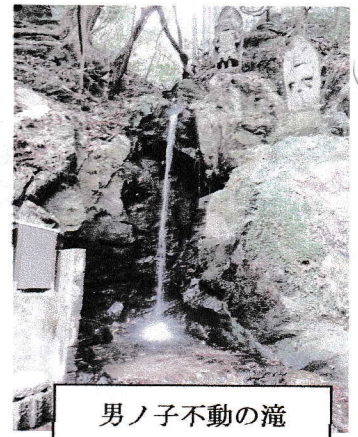
特に今回は、千間土居公園、山下地区の災害復旧工事現場、水天宮、男ノ子の荘厳院、不動の滝及び男ノ子焼の里を巡りました。北山内の隠れた観光資源など新しい発見もあり、この成果を地域づくりに反映させたいと思います。



山下水天宮から千間土居を望む



大倉谷川の水量調節溝



男ノ子不動の滝

福祉ネットワーク推進研修会

平成30年5月8日、振興会議総会に引き続き福祉ネットワーク推進に関する研修会を実施しました。

本研修会には、八女市社会福祉協議会立花支所から支所長の牛島義光氏及び角静佳氏を講師に招き、小地域福祉活動を推進するための「見守りのポイント」などについての説明及び質疑応答が行われました。

北山地区地域振興会議におきましては、特に福祉の重要性が叫ばれる昨今、高齢者等の見守り活動を民生児童委員さんだけに任せるのではなく、行政区長及び福祉委員等地域一体となって強化してまいります。



福祉研修会

編集後記

「きたやま新聞」第十一号を発売するにあたり、平成三十年度の新体制、事業計画及び活動状況などを中心に掲載しました。

少子高齢化が進む中、如何にしてそれに歯止めをかけ、活力・魅力ある地域づくりを行うかは、地域の課題であります。そのため我々も頑張っ

て参ります。ご協力をお願いします。もし、そういう活動に参画・興味をお持ちの方がいらっしゃったら是非お声をかけて下さい。

(編集委員 鶴木昭義)

『踊る！きたやま夏祭り'18』のご案内

北山の皆さん！今年も北山地区地域振興会議の一大イベントでもあります「踊る！きたやま夏祭り'18」を開催します。

日時：8月4日(土) 午後4時から9時

場所：北山コミュニティセンター広場

駐車場：筑南小学校グラウンド

祭り実行委員一同、皆様のご来場をお待ちしております。